

科目名		腎臓学実習	
科目責任者	片岡雅晴	(第2内科学 教授)	
担当者	宮本哲	(腎センター 准教授)	
開講時期:	2～4年次	単位数:	6 単位
		時間数:	90分× 90 回
● 科目の教育目標 一般目標 (GIO) 研究目的に応じて、検査項目や実験方法などを設定する。その結果を解析して新たな検査や実験を追加できる。腎代替療法の問題点を理解し、生体・病態に即した療法に改良し、その結果を解析できる。腹膜中皮細胞の培養細胞における透析液等のストレスの影響を解釈できる。 行動目標 (SBOs) 1) 研究目的に応じて、検査を設定する。 2) 得られた検査結果が研究仮説を支持できるかどうか判断することができる。 3) 更なる検査の追加などができる。 4) 支持出来ない場合には、検査結果に応じた新たな仮説を設定できる。 5) 研究目的に応じて、実験計画ができる。 6) 得られた実験結果が研究仮説を支持できるかどうか判断することができる。 7) 更なる実験を設定できる。 8) 支持出来ない場合には、実験結果に応じた新たな仮説を設定できる。			
● 評価方法	プレゼンテーション内容40%、討議への参加度20%、課題レポート40%等で総合評価する。		
● 参考文献	実習の中で必要に応じ紹介する。		